#### クロームブック活用のルールについて

R05.06.01

耳成小学校

### 1 目的

- ・クロームブックは、学習のために使うことが目的です。家庭で使う時であっても、学習に関 わること以外に使ってはいけません。(インターネット接続記録が残ります。)
- 2 クロームブックの取り扱い
- ・使う前には手をしっかり洗いましょう。
- ・近くに飲み物や食べ物などを置いてはいけません。
- ・画面にかたい物をあてたり、キーボードの上に物を置いたりしてはいけません。
- ・閉じている状態であっても、上から力を加えたり重たい物をのせたりしてはいけません。
- ・落とさないようにしましょう。
- ・学校では先生の指示のもとで使いましょう。先生がいない時に勝手に使ってはいけません。
- 3 健康のために
- ・正しい姿勢で、画面に近づきすぎないようにして使いましょう。 (目と画面は 30cm 以上はなれるようにしましょう。)
- ・部屋を明るくして、30分に一回は休憩をとりましょう。 (休憩の時は、画面から目をはなして、遠くの景色を見るなどして目を休めましょう。)
- ・寝る丨時間前からは使わないようにしましょう。(夜9時以降は使えません。)
- 4 インターネット上のルールやマナー
  - ※クロームブックはデータをほぼ全てクラウド (インターネット上) に保存する仕組みになっています。便利ではありますが、使い方を間違えればとても大変なことになってしまいます。よく考えて使いましょう。
  - ①個人情報(名前・住所・電話番号・アカウント・パスワードなど)について
  - ・個人情報をインターネット上にのせてはいけません。一度のせてしまうと、インターネット上からは消えません。(他の人の個人情報を勝手にのせることは犯罪です。)
  - ・パスワードを他の人に教えたり、他の人のアカウントで勝手にログインしたりしてはい けません。
  - ・他の人のクロームブックを勝手に使ってはいけません。
  - ②インターネット上のコミュニケーションについて
  - ・人の悪口を書き込んだり、他の人になりすましたりしてはいけません。

- ・相手の顔が見えないインターネットでは、自分の伝えたいことが間違って伝わることが あります。書き込みをする前に、相手にどう伝わるかをしっかり考えましょう。
- ・インターネット上で知り合った人はどんな人かわかりません。直接会ったり、個人情報を 教えたり、自分の写真を送ったりすることは危険ですので、絶対にしてはいけません。

## ③著作権・肖像権について

※アニメ、マンガ、音楽などにはそれらを作った人がもつ、著作権というものがあります。

- ・アニメ、マンガの画像、芸能人の写真、音楽のデータなどをコピーして他の人に配ってはいけません。(Googleのアイコンやクロームブックの壁紙に使ってはいけません。)
- ・クロームブックの壁紙は、本体に入っている物以外使ってはいけません。
- ·Google のアイコンに、インターネットにある画像を使ってはいけません。
- ・新聞、辞典、インターネットの記事などは、授業で使う目的以外で勝手に使用してはいけません。
- ・カメラは、先生が指示した時や学習に必要な時だけ使いましょう。
- ・カメラで誰かを撮影したり、人の持ち物などを撮影したりするときは、相手の許可をもらいましょう。(勝手に撮影することは犯罪です。)
- ・学習で使い終わった顔写真などは、すぐに消すようにしましょう。
- ・撮影した写真、動画は絶対にインターネットにのせてはいけません。(**勝手にのせること** は犯罪です。)

#### 5 その他

- ・クロームブックを使用する時間やきまりは、家の人ともよく話し合って決めましょう。
- ・家庭で保管する時は、お家の人の目の届く所に置いておきましょう。
- ・使い終わったらログアウトしましょう。
- ・OSのアップデートの通知がきたら、授業後などに再起動して更新しましょう。
- ・インターネットには制限がかけられていますが、もし危険なウェブサイトにつながってしまった時は、接続を切り、お家の人や先生にすぐ知らせましょう。
- ・クロームブックの調子が悪くなった時は、一度電源を切って再起動します。
- ・再起動しても解決しない場合は、先生に知らせるか、お家の人に知らせてヘルプデスクに連絡してもらいます。
- ・タブレット端末に関するヘルプデスク

【固定電話】0120-37-8604 【携帯電話】050-2018-8455 平日 9:00-18:00

みなさんが使っているクロームブックは、卒業後、次の I 年生が使います。 「次の人にわたす」ということを考えて、ていねいに使いましょう。

# 保護者の方へお願い

学習におけるクロームブック活用の場面が増えてきています。学習内容を効果的に習得するための道具として、学校では使用しています。けれども、使い方を間違えれば大変危険な物になる可能性もあります。使い方に関しては学校で随時指導していきますが、ご家庭でもルールを決めるなど、見守っていただければと思います。安心安全に子どもたちが学習できるよう、ご協力よろしくお願いします。

また、クロームブックを持ち帰っての家庭学習(宿題)に取り組んでいきます。持ち帰る曜日・頻度は学年の実態や学習の状況によって変わります。

- ○万が一の破損を防ぐため、安価なものでも結構ですのでクロームブックのケースをご用意 ください。
- ○クロームブックの充電は原則学校で行いますので、付属の充電用アダプターは持ち帰りません。(ご家庭で充電される場合、他の USB Type-C 充電器で代用可能です。)
- ○ご家庭にインターネットに接続でき、課題を行える端末がある場合、クロームブックの持ち帰りは任意となります。

クロームブックを持ち帰るか、家にある端末を使用するので持ち帰らないか、ご家庭で相談 して決めてください。どちらにするかを子どもたち自身がわかるようにしておいてください。

不明な点がありましたら、学校まで連絡してください。実際に使用していく上で保護者の皆様のご協力が必要となります。よろしくお願いいたします。